



はぎわらよしかず
さんむ21 萩原善和 議員

成田空港について

問 成田空港の機能強化について

は、成田国際空港の更なる機能強化に関する確認書が四者で取り交わされ、市では、特に松尾・蓮沼地区、また、成東地区の一部に航空機騒音の影響を強く受けているところがあり、その中には第1種区域も含まれている。この現状を市長はどう考えているか。

答 市長 空港がある限り、騒音対策・落下物対策は、常に抱えていく問題だと捉えています。この2つの問題について、騒音下住民の負担軽減がどうしたら図られるか、また理解を得られるか、考えていかなければならぬと思います。

問 成田空港の更なる機能強化では、A滑走路の夜間飛行制限の緩和が先行実施されることから、住民から厳しい意見が寄せられている。市及び市

議会では、3月に国、県、NAAに、A滑走路の負担軽減についての要望をしたところだが、このことについて市長はどう考えるか。

答 市長 C滑走路の完成まで、A滑走路のみの夜間飛行制限が変更され、A滑走路航路下のみの住民の負担が増すことから、市としては議会とともにB滑走路の早期完成と、A・B滑走路でのスライド運用を要望したところです。このことについて、国、県、NAAへ継続的に要望を続け、一刻も早く市への航空機騒音が軽減されることを目指していきます。

問 空港の地域振興を踏まえ、空港道路及び国道沿いの土地を規制緩和し、人口減対策や企業誘致に活かしていくことも考えられるが、市長の見解はどうか。

答 市長 成田空港の機能強化策は、新たな雇用の創出、空港周辺の地域振興の活性化が期待されます。空港



提供：成田国際空港(株)

へ直結している空港道路及び国道沿いの土地の活用方法について、市全体として考え、第2次総合計画へ様々な視点から反映するよう検討していく必要があると考えます。

※四者：国土交通省・千葉県・空港周辺九市町・NAA
※NAA：成田国際空港(株)

子育て支援について

問 市長の公約に、「延長保育は、

電車通勤する保護者の利便性を考慮し、駅前の遊休施設や空き店舗などを活用して、駅前で幼児預かりができるよう、関係認定こども園や保育所等と実施に向けて、協議を進めてまいります。」とあるが、どのように進めるのか。

答 市長 利用者のニーズを踏まえ、関係機関と協議を進めながら、また、他の自治体の事例を研究していきます。

小・中学校の統廃合について

問 現在、松尾小、豊岡小、山武

中、山武南中は、統廃合に向け進んでいる。その他の小中学校の統廃合については、計画どおりに進めていくのか。

答 市長 小中学校の規模適正化・適正配置基本計画は、F.M的な面も考慮し、市長部局と教育委員会が調整し

て議会の理解を得ながら進めてきており、この計画を尊重していく考えですが、一部の地域の住民から見直しを求める声もあるため、子どもたちにとってよりよい教育環境を提供できるように議論を重ねていきたいと思ひます。

成東駅北口の再開発について

問 成東駅北口の開発は、成東町

時代から計画があつたが、様々な理由で現在に至っている。市長の公約に再開発が掲げられているが、今後どのように取り組んでいくのか。

答 市長 様々な課題があり、すぐに開発に着手することはできませんが、非常にポテンシャルのある地区です。まずは、この地区に道路を整備し、徐々に住宅地が形成される施策を進めるなど、人口減対策につながるよう努力してまいります。

さんむ医療センターについて

問 建替えも視野に入れる中、今

後どのように取り組んでいくのか。

答 市長 地域の方々に、安心かつ良質な医療サービスが提供でき、さらに経営的にも成り立つ機能と施設を有する病院となるよう、建て替えを進めなければならないと思ひます。